

論文審査の要旨

報告番号	博 第 2901 号	氏 名	鈴木 貞興
論文審査担当者	主 査 関屋 昇 副 査 下司 映一 副 査 伊藤 純治		
(論文審査の要旨)			
<p>博士論文「立位における腰椎、骨盤、下肢の矢状面上のアライメントパラメーター間の関係 —X線写真計測値を用いた検討—」は、立位姿勢における「仙骨角」を規定するアライメントパラメータを明らかにすることを目的として、43名のスポーツ選手のX線側面像を用いて後方視的に研究したものである。6つのアライメントパラメータを用いた単変量解析および多変量解析の結果、仙骨角を規定する要因として、腰椎前腕角と腰椎傾斜角が抽出されたが、理学療法の臨床で頻繁に用いられる骨盤傾斜角は抽出されなかった。この結果は、体表から把握しにくい仙骨の姿勢が、体表からの観察や測定により推測できる可能性を示す結果であり、今後の方向性が論じられている。本研究は妥当なサンプルを用いて行われ、有用な知見が得られるとともに、今後の研究への方向性が示されており、保健医療学特に理学療法領域に寄与する内容と思われる。以上の結果より、本論文が博士（保健医療学）の学位に相当するものと判断した。</p> <p>論文題名：「立位における腰椎、骨盤、下肢の矢状面上のアライメントパラメーター間の関係 —X線写真計測値を用いた検討—」</p> <p>掲載予定雑誌名：昭和大学学士会雑誌 第76巻1号（2016年8月19日受理）</p>			